



紹介状とお薬の話

紹介状は正式には「しんりょうじょうほうていきょうしょ診療情報提供書」と言います。定期的に通院していた「かかりつけ医」を別の病院に変わる時には、**必ず必要になります**。診療情報提供書は、単に紹介するためのものではなく、その患者さんの病歴（病気の経過、現在の病状）を詳細に記載したもので、**“今後の治療には欠かせないもの”**になります。

ほかの病院に通院している方で、東郷診療所に変わりたいという方は、必ず診療情報提供書を持ってきてください。今の主治医にお願いして、血液検査の結果や心電図、レントゲン・CTなどの結果も同封してもらってください。

診療情報提供書なしに病院を変わりたいと突然来院される方がおられますが、緊急を要する症状がない場合には、お断りすることがあります。まずは現在の主治医に病院を変わりたい旨をきちんと話して、診療情報提供書を書いてもらってください。自分のためになりますし、今まで治療を受けていた主治医に対する礼儀でもあります。



次にお薬の話です。

医師の役目は、病状を聞いて、身体の診察をして、必要な検査をして、病気を診断し、その結果をふまえて必要な薬を処方します。薬の効果や副作用をみながら、薬の調節や変更を行います。

患者さんからの症状の変化や副作用の有無の情報はとても大切になります。副作用と思われる症状があれば、検査等で確認し、副作用であれば薬を変更します。ただ、患者さんによっては、症状を薬の副作用と自分で決めつけることがあります。薬のパッケージが変わっただけで中身は同じ薬なのに、「薬が変わったから調子が悪い」と言われることもあります。副作用かどうかは総合的に判断しますので、よく主治医と相談してください。

また、やみくもに必要な薬を要求される方がおられます。希望する薬と言われるのは悪いことではないのですが、副作用のない薬は無く、最終的に必要性を判断するのは医師ですので、主治医の話を素直に聞いてください。

病気の治療は、患者さん本人と主治医の二人三脚で行っていくものです。お互いの信頼関係を大切にして病気を治していきましょう。

副所長 久保 浩秀



10月5日に行われた、「オール日向祭」でパネル展示を行いました。

多くの市民の方においでいただき、東郷診療所を知ってもらう良い機会になりました。



健康生活

10/26「日向市健康づくり応援フェスタ 2025」開催

このイベントは、健康に関する正しい知識を広め、市民の皆さんの健康づくりへの関心を高めることを目的として市役所で開催されました。

診療所は、家庭での血圧測定の大切さについて紹介しました。今後も皆さんが健康で安心して暮らせるよう、様々な取組を進めていきます。



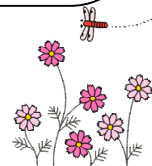
< 日向市立東郷診療所 診療案内 >

■診療時間 [午前] 8時30分～12時00分 [午後] 1時30分～5時00分
■受付時間 午前7時から午後4時半まで

※初めて受診される方は、午前は11時まで、午後は4時までに受付をお願いします。

※発熱や風邪症状のある方は、午前8時15分からの電話予約になります。

※健(検)診、予防接種等の希望がある方は事前に電話連絡をお願いします。



月	火	水	木	金
11/3 (祝日) 休 診	4 通常診療	5 通常診療	6 通常診療	7 通常診療
10 内科休診(午後)	11 通常診療	12 通常診療	13 通常診療	14 通常診療
17 通常診療	18 通常診療	19 整形休診(午後)	20 通常診療	21 通常診療
24 (振替休日) 休 診	25 通常診療	26 通常診療	27 通常診療	28 整形休診(終日)